

通常
上映

トルコ映画特集

図書館収蔵のトルコ映画の特集



少女ヘジャル

通常上映 アーカイヴ・コレクションPart14

日本語吹替版で見る世界名作劇場

総合図書館に寄贈・寄託された映像資料の中から、
優良な作品を選んで上映するアーカイヴ・コレクション。
Part14は、個人寄贈の16ミリフィルムから、
アメリカ、フランス、ドイツ、ソビエトの日本語吹替版名作を紹介。



新型コロナウイルス感染防止のため下記へのご理解をお願いします。

- 座席数を削減しています。
- 入場にはマスクの着用が必要です。
- 咳エチケットにご協力ください。
- 鑑賞券はトレイにおいてください。
- 職員はマスク・手袋を着用します。

通常
上映

トルコ映画特集

図書館収蔵のトルコ映画の特集



11時10分前

会期: 12月8日(水)～12月26日(日) ※休館日・休映日除く

観覧料: 500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

※各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。(チケットの販売は上映の1時間前からです。)

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの原本の提示が必要です。)

※「わたすクラブ」会員の方は250円。(会員証の原本の提示が必要です。)

8(水) 14:00 / 19(日) 11:00 / 23(木) 11:00

少女ヘジャル Hejar

5歳の少女ヘジャルは、イスタンブールに住む親戚の元にやってくる。ところがアパートが警察に襲撃され、ヘジャルの親戚たちは死亡。ヘジャルは偶然同じアパートに住む元判事ルファトに保護される。クルド人でトルコ語が話せないヘジャルと、クルド語が話せないルファトはなかなか意思が通じ合わない。本作は一度上映禁止となり、裁判で公開を勝ち取ったという作品。



監督: ハンダン・イベクチ
出演: ディラン・エルチェティン
シュクラン・ギュンギョル
2001年 / 35ミリ / カラー / 120分
トルコ / 日本語・英語字幕付き

9(木) 11:00 / 19(日) 14:00 / 22(水) 14:00

インターナショナル The International

1982年トルコ南東部の村。軍の司令官は軍楽隊を作ることを命じる。町の楽団が呼ばれて急作りの軍楽隊となるが、彼らは軍の音楽など演奏したことがない。ある日軍の評議員が町に来ることになり、彼らは演奏を命じられるが、何を演奏してよいか分からないのだった。監督の経験がアイデアの元になっている。政府と一般大衆との意識の乖離を描いた悲喜劇である。



監督: スッル・スレイヤ・オンドルム
ムハッレム・ギュルメズ
出演: ジェズミ・バスクン
オズギュ・ナマル
2006年 / 35ミリ / カラー / 106分
トルコ / 日本語・英語字幕付き

9(木) 14:00 / 18(土) 14:00 / 23(木) 14:00

至上の掟 Bliss

トルコの田舎の村。若い娘メルイェムが何者かに襲われる。村の掟では彼女は死なねばならない。又従兄のジェマルが彼女を殺す役割を命じられるのだが、ジェマルは彼女を殺すことができず二人で逃亡してしまう。トルコに残る因習を糾弾し、同時に現代社会への批判にもなっている作品。スリリングな展開と結末は娯楽性に富んでおり、新しい世代のトルコ映画として評判となった。



監督: アブドゥラー・オウス
出演: ムラット・ハン
オズギュ・ナマル
2006年 / 35ミリ / カラー / 110分
トルコ / 日本語・英語字幕付き

10(金) 11:00 / 18(土) 11:00 / 24(金) 14:00

卵 Egg

詩人のユスフは母親の訃報を受け、久しく帰っていなかった故郷の村に帰る。家には母親と同居していた遠縁の娘アイシャがいた。そしてユスフはアイシャと母親の供養のため聖人の墓に出かける。本作はカプランオウル監督の詩人ユスフを主人公とした3部作、「蜂蜜」「ミルク」「卵」の第3部に当たる。母親や故郷に対するユスフの内省的な時間が静かに語られる。



監督: セミヒ・カプランオウル
出演: ネジャット・イシレル
サーデット・ウシュル・アクソイ
2007年 / 35ミリ / カラー / 97分
トルコ・ギリシャ / 日本語・英語字幕付き

通常
上映

アーカイヴ・コレクションPart 14

日本語吹替版で見る世界名作劇場

1(水) 11:00 / 4(土) 11:00

テンブルちゃんの小公女

資産家の娘としてロンドン上流階級の寄宿学校に入ったセーラ。しかし、父親が戦死したとの知らせが届き、セーラに遺産相続の権利がないと聞かされた校長は、態度を一変させるのだった。屋根裏部屋に移され、下働きを命じられるセーラだったが…。1930年代ハリウッドを代表する大スター、シャーリー・テンブル。天才子役時代の代表作。



監督: ウォルター・ラング
出演: シャーリー・テンブル
リチャード・グリーン
1939年 / 16ミリ / カラー / 80分
アメリカ / 日本語吹替版

会期: 12月1日(水)～12月5日(日)

観覧料: 500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

※各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。(チケットの販売は上映の1時間前からです。)

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。

(手帳や保険証などの原本の提示が必要です。)

※「わたすクラブ」会員の方は250円。(会員証の原本の提示が必要です。)

1(水) 14:00 / 3(金) 14:00

密林の王者ターザン(ターザンの怒り)

ターザンたちが暮らすジャングルに白人の狩猟隊がやってくる。野生動物を捕獲して動物園に売ろうとしているのだ。ターザンたちがそこに立ちはだかる。主演のジョニー・ワイズミュラーは元オリンピック水泳の金メダリストで、ターザンを演じた幾多の役者たちのなかで最も高い人気を博した。なお本作の劇場公開時のタイトルは『ターザンの怒り』。



監督: カート・ニューマン
出演: ジョニー・ワイズミュラー
ブレンダ・ジョイス
1947年 / 16ミリ /モノクロ / 72分
アメリカ / 日本語吹替版

12(日) 11:00 / 16(木) 14:00 / 25(土) 14:00

沈黙の夜 *Night of Silence*

トルコの山奥の村。家の名誉のために母親とその愛人を殺した男が刑期を終えて帰ってくる。男はずでに60歳だが、親戚たちは彼のために花嫁をめとらせる。盛大な結婚式の後男は初めて花嫁と出会う。花嫁はなんと14歳だった。男は彼女を抱こうとするが、花嫁はいろんな話題を持ち出して彼に話をせがむのだった。

物語は監督のオリジナル。古い因習が残る山村での不思議な物語。映画のほとんどが花嫁の寝室での二人の会話であり、音楽もないが、映画は緊迫感にあふれている。そしてラストは様々な解釈が可能である。トルコ映画の巨匠チェリッキ監督の傑作である。

監督:レイス・チェリッキ 出演:イルヤス・サルマン デイラン・アクスト
2012年/デジタル/カラー/91分/トルコ/日本語・英語字幕付き



10(金) 14:00 / 17(金) 11:00 / 25(土) 11:00

難民キャンプ *Refugee*

トルコ北東部の村に住むクルド人青年のシヴァンに、放火の疑いがかけられる。地主であるシヴァンの父親は、亡命のプロカーに依頼しシヴァンをドイツに送る。難民キャンプに入れられたシヴァンは、そこで様々な国の難民たちに出会う。監督は6年にわたり難民キャンプ取材しており、映画に描かれる難民認定手続等は実際とほぼ同じである。精神的に追い詰められていく主人公の苦難がリアルに描かれる。



監督:レイス・チェリッキ
出演:ルク・ビエス
デルヤ・ドゥルマズ
2008年/35ミリ/カラー/107分
トルコ/日本語・英語字幕付き

11(土) 11:00 / 17(金) 14:00 / 24(金) 11:00

11時10分前 *10 to 11*

83歳のミトハトはイスタンブールの古いアパートで一人暮らし。彼は様々な物を収集しており、溢れた収集物は住人の苦情になっていた。アパートは老朽化しており建て替えが必要だったが、ミトハトの反対でまとまらない。ミトハト老人は監督の実の伯父で、本作は監督が本人をモデルに物語を作ったもの。旧市街に住む人々と街を、ノスタルジックに愛情をこめて描いた作品。



監督:ペリン・エスメル
出演:ネジャット・イシレル
ミトハト・エスメル
2009年/35ミリ/カラー/115分
トルコ=フランス=ドイツ
日本語・英語字幕付き

11(土) 14:00 / 16(木) 11:00 / 26(日) 11:00

9月 *The September*

ユスフは妻の入院をきっかけに、同室に入院していたロシア人女性エレナと知り合う。妻の退院後のある日、ユスフの元にエレナから助けてほしいという電話が来る。映画の題名は「9月の物語」という意味で、ユスフの4日間の行動を描いている。平凡な男がふとしたきっかけで日常を踏み越えてしまうという物語。監督は著名な写真家で本作が初監督となる。



監督:ジェミル・アアジックオウル
出演:ギョルケム・イェルタン
トゥルガイ・アイドゥン
2011年/35ミリ/カラー/88分
トルコ/日本語・英語字幕付き

12(日) 14:00 / 15(水) 14:00 / 26(日) 14:00

私は彼ではない *I'm Not Him*

ニハットは独身の中年男。ある日彼は同僚の女性アイシュから食事を誘われる。アイシュの家に行ったニハットは、服役中の彼女の夫が自分そっくりであることを知る。アイシュと交際するうちにニハットは、彼女の夫になったように錯覚していく。アイデンティティの混乱は監督の重要なテーマ。ヒッチコックの映画のようなサスペンスに溢れる作品。



監督:タイフン・ピルセルムオウル
出演:エルジャン・ケサル
マルヤム・ザレ
2013年/デジタル/カラー/129分
トルコ=ギリシャ=フランス
日本語・英語字幕付き

2(木) 11:00 / 4(日) 14:00

禁じられた遊び

1940年6月、戦火を逃れるパリの人々。5歳の少女ポレットは、両親を失い一人ぼっちに。ミシェル少年と出会ったポレットは、彼の家族と暮らすようになる。二人は死んだ小犬を埋め、そこに手作りの十字架を立てるのだったが…。ギターの名手イエベスによるテーマ曲はあまりにも有名。アカデミー名誉賞、ヴェネツィア映画祭金獅子賞などを受賞した名作。



監督:ルネ・クレマン
出演:ブリジット・フォセー ジョルジュ・ブージュリー
1952年/16ミリ/モノクロ/86分/フランス/日本語吹替版

2(木) 14:00 / 5(日) 11:00

橋

第二次世界大戦末期のドイツ中部。小さな村で暮らす7人の高校生たちは、ナチスによる軍国教育の影響で兵士に憧れていた。そんな7人に召集令状が届く。英雄気取りで入隊する7人だったが、戦力外の彼らに命じられたのは、村のはずれにある一本の橋の警備だった。俳優として活躍していたベルンハルト・ヴィッキの監督第二作。この作品によって国際的に注目された。



監督:ベルンハルト・ヴィッキ
出演:フォルカー・ポネット フリッツ・ヴェッパー
1959年/16ミリ/モノクロ/75分/ドイツ/日本語吹替版

3(金) 11:00 / 5(日) 14:00

人間の運命

飢饉で家族を失い天涯孤独となったソコロフ。結婚して子供にも恵まれ、貧しいながらも幸せな日々を送っていた。やがて戦争が勃発するとソコロフは出征し、ドイツ軍の捕虜となって収容所へ送られる。収容所を脱走したソコロフは数年ぶりに故郷へ帰るが…。映画『戦争と平和』の名匠セルゲイ・ボンダルチュクが初監督&主演した傑作。原作はノーベル賞作家ミハイル・ショエロフの小説。



監督:セルゲイ・ボンダルチュク
出演:セルゲイ・ボンダルチュク ジナイダ・キリエンコ
1959年/16ミリ/モノクロ/76分/ソビエト/日本語吹替版



日本語吹替版で見る世界名作劇場

1 水	11:00 テンブルちゃんの小公女	14:00 密林の王者ターザン
2 木	11:00 禁じられた遊び	14:00 橋
3 金	11:00 人間の運命	14:00 密林の王者ターザン
4 土	11:00 テンブルちゃんの小公女	14:00 禁じられた遊び
5 日	11:00 橋	14:00 人間の運命
6 月	休館日	
7 火	休映日	
8 水		14:00 少女ヘジャル
9 木	11:00 インターナショナル	14:00 至上の掟
10 金	11:00 卵	14:00 難民キャンプ
11 土	11:00 11時10分前	14:00 9月
12 日	11:00 沈黙の夜	14:00 私は彼ではない
13 月	休館日	
14 火	休映日	
15 水		14:00 私は彼ではない
16 木	11:00 9月	14:00 沈黙の夜
17 金	11:00 難民キャンプ	14:00 11時10分前
18 土	11:00 卵	14:00 至上の掟
19 日	11:00 少女ヘジャル	14:00 インターナショナル
20 月	休館日	
21 火	休映日	
22 水		14:00 インターナショナル
23 木	11:00 少女ヘジャル	14:00 至上の掟
24 金	11:00 11時10分前	14:00 卵
25 土	11:00 難民キャンプ	14:00 沈黙の夜
26 日	11:00 9月	14:00 私は彼ではない
27 月 ▼ 1/4 火	年末年始の休館日	

「11時10分前」

ベリン・エスメル監督は、自身の伯父でコレクション収集癖のあるミトハトの姿を追ったドキュメンタリー映画「The Collector」を2002年に発表。このドキュメンタリーをもとに、2009年に長編である「11時10分前」を製作し、サン・セバスティアン映画祭(スペイン)等、数々の国際映画祭で高く評価された。同作では、アパート管理人のアリ役はトルコの有名俳優が演じているが、主演は伯父本人が務め、伯父にとっては高齢ながら演技初披露の作品となった。

監督は、自らのコレクションに固執するミトハトを特別な存在として愛情をこめて描きつつも、「自分の伯父だからという理由だけでなく、人生に挑んでいく「闘士」としての生き方を尊敬している」と語る。そして、古いものと新しいもの、また、過去・現在そして未来が共存していくことは可能なのか、という問いを作品を通して投げかけている。

監督によると、伯父は実生活でもインターネットやデジタルの世界を信用していない。実際に触れられるもの、そこに存在しているものでなければ、安全・安心は得られず、明日にも消滅するかもしれないと考え、インターネットやパソコンを頑なに拒否し続けているという。

彼にとっての最大の恐怖は、自分の記憶や思い出を失うことであり、自分に関わるすべてを確実につなぎとめておきたい、という切実な願いを抱いている。しかしその一方で、高齢ゆえに、伯父には最近少しずつ物忘れの症状が見られる、と当時の監督は語っている。

エスメル監督はその後もドキュメンタリーと劇映画製作の両方に取り組み、20年以上にわたり活躍を続けている。

(参考:アジアフォーカス福岡国際映画祭2010 上映後の監督Q&A)

映像ホール利用申し込みについて

映像ホール・シネラでは自主上映(非営利に限る)を希望される方について、下記のとおり申し込みの受付を行います。

利用申し込み対象期間 令和4年6月～令和4年11月

※別途配布の申込み用紙に対象日を記載しています。

申込み受付期間/令和3年11月21日(日)～令和3年12月10日(金)

※休館日を除く

抽選日/令和3年12月18日(土)午前11時より

抽選会場/福岡市総合図書館3階 第5研究室

利用申込書/福岡市総合図書館で配布中の申込用紙をお出しください。

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表):tel.092-852-0600 fax.092-852-0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>



交通アクセス

当館の駐車スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【市営地下鉄】

西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

【西鉄バス】

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については西鉄お客様センター[TEL.0570-00-1010]に直接お問い合わせください。